

## 師走だからのんびり奥多摩はどうですか 御岳～日の出山～金比羅尾根

実施日 2019年12月8日(日)  
天候 快晴  
リーダー 涌井 良明  
参加者 涌井良明、山崎富美恵、白石恵美子、石附智江、中村友子、石原勝正、宇野輝代、徳山敬子、瀧澤きよの、白石佐恵、宮崎敏男 計11名  
費用 JR1,750円(新宿起算)  
284円(カード) 計2,040円  
タイム 御嶽駅(9:02~05)ケーブル下(9:15~30・ケーブルカー)御岳山園地(9:40~45)日の出山(10:50~11:05)麻生山(11:55~12:30・昼食)金比羅山ピーク(14:10~15)金比羅神社(14:30~40)武蔵五日市駅(15:25~28・🚗)

前日は水雨だったが、今日は終日快晴で澄み切った空気感の中で名残の紅葉と冬枯れの混じった快適な山歩きが楽しめた。これこそぶし会の山行なのだ!?

ケーブル下は人の群れ、何でも御岳山トレイルなるものの開催日と重なったらしい。トレランのやかましい準備運動の叫び声が響く。

とってもカラフルなケーブルカーで御岳山園地へ、見事な冬晴れで遥かに筑波山



もクッキリだ。

さて、歩き慣れた御嶽神社の参道を歩き出すが、9:30に山麓の登山口をスタートしたランナーが早くも広場に登ってきた。次々に行き違うランナーにエールをおくりつつ、登山口分岐で少し静かになったが直ぐに神社への登りになると今度は次々に我々を追い越していく。

日の出山への道になってやっとランナーの姿と別れることができた。

忘年会でお世話になった山楽荘前から名残の紅葉を楽しみながら、日の出山へ。

冬晴れの山頂で一休みして、金比羅尾根方面へ。急な階段道を下ってしばらくで金比羅尾根分岐を見過ごしたかとも思い少し戻って右へ御岳山とある分岐から金比羅尾根に入った、結果的にもう少し先程の道を下ってからでも良かったこと

が分かったのだが、地図上GPSポイントと実



際の現在地のズレていたためだった。所々に開けた東京市街地などを眺めながら進むが、杉植林の森を行くことが多い。但しアップダウン

は少なく気持ちよい森林浴といった感じなのが快適だ。

麻生山で昼食だが、もう少し日当たりが良いとヨカットかも。でも、開けた北東側から遥かに摩天楼を眺めつつ、例によつての差し入れ共に旨いランチだった。さて、後半だ。

麻生山の長めの頂稜から急な下りを過ぎ、斜光気味に照らされた樹林帯と明るい道そして色付く山肌といまだ秋模様を楽しむ歩きだ。



突然現れた立派な橋を渡ると金比羅山は近いが最高点へは導標もないのでその



まま神社まで行ってしまふことも多そうである。我々はピーク好き?なのでしっかり集合写真も。5分ほどで金比羅尾根神社、

社に休憩の東屋と広場、トイレもある。

ここから、下り一方の道になる。

山道から東京とは思えない山村風景へ、そして町中へ、更に檜原街道にできればゴールの武蔵五日市駅は近い。



山歩きの何よりの条件の上天気にも恵まれて今回も快適な歩きが出来たことに感謝です。参加された皆さんありがとう&お疲れ様でした。また、次回もご一緒してくださいネ!

(記&写真・涌井 良明)

(写真提供・石原 勝正)